

## アーツカウンシル東京「芸術文化創造・発信事業」 平成 27 年度 年間ラインアップ発表

東京の芸術文化施策の中核的役割を担う組織としての体制強化と機能充実を図るべく、平成 27 年 4 月 1 日より事業を再編し、東京文化発信プロジェクト室と組織統合する新生アーツカウンシル東京では、世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開していきます。その主要事業の一つである**芸術文化創造・発信事業**の年間ラインアップが決定しました。

### ■**芸術文化団体やアートNPO等と協力して実施する様々な事業を通して、多彩な文化を創造・発信**

**芸術文化創造・発信事業**では、芸術文化団体やアートNPO等と連携しながら事業を実施していきます。都内各地での文化創造拠点の形成や、子供・青少年等への創造体験の機会の提供により、多くの人々が芸術文化の創造に主体的に関わる環境を整えるとともに、伝統文化・芸能、演劇、音楽、美術・映像等の幅広い分野におけるフェスティバルの開催等を通じて、新たな東京文化を創造し、世界に向けて発信していきます。

### ■**多分野にわたるフェスティバルの開催や参加・体験プログラムを実施。2020 年に向けたリーディング・プロジェクトも展開**

伝統文化・芸能、演劇、舞踊、音楽、美術・映像等幅広い分野におけるフェスティバルの開催や、子供・青少年、外国人向けの参加・体験プログラムの実施を通して、芸術文化の創造活動を拡充・発信し、継承していきます。また、2020 年に向けて、多彩な人材・文化資源を活用した大規模なリーディング・プロジェクトを展開します。

日本の伝統文化・芸能の魅力を国内外に広く発信するとともに新たな観客層を開拓する「**伝統芸能公演**」に加え、外国人旅行者等が短時間で気軽に本格的な伝統文化・芸能を体験できる「**伝統文化・芸能体験プログラム**」を実施します。また、渋谷エリアを拠点としたストリートダンスの祭典等を開始するとともに、「**六本木アートナイト 2015**」ではメディアアートに光をあてた多彩なプログラムを六本木エリアで開催します。

### ■**地域の文化創造拠点を生み出す「東京アートポイント計画」**

地域・市民が参画するアートプロジェクトを通じて、東京の多様な魅力を創造・発信する「**東京アートポイント計画**」。まちなかにある様々な地域資源を結ぶアートプロジェクトを、アーティストと市民が協働して実施・展開することで、継続的な活動を可能にするプラットフォームを形成し、地域社会の担い手となるNPOを育成します。

継続実施している「**TERATOTERA**」や「**アートアクセスあだち 音まち千住の縁**」、「**としまアートステーション構想**」をはじめ、宮島達男の作品《Counter Void》の再点灯をテーマにした「**リライトプロジェクト**」、社会包摂にアプローチする「**東京迂回路研究**」など、都内各所でバラエティ豊かな 14 事業を展開します。

### ■**東京の文化力による震災からの復興を支援**

東京都による芸術文化を活用した東日本大震災被災地支援事業「**Art Support Tohoku-Tokyo**」にも引き続き取り組んでいきます。被災地域のコミュニティを再興するため、現地のアートNPO等の団体やコーディネーターと連携しながら、様々な人々との交流プロセスを重視したアートプログラムや、その実施を支える仕組みづくりを支援します。

事業の詳細は、別添の事業一覧をご覧ください。

※アーツカウンシル東京の事業概要については、別添の「**アーツカウンシル東京及び東京文化発信プロジェクト室 組織統合に関するお知らせ**」をご覧ください。

#### ●アーツカウンシル東京

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開していきます。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組みます。また、2020 年東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムに向けて、先導的役割を担うプロジェクトを展開していきます。

[www.artscouncil-tokyo.jp](http://www.artscouncil-tokyo.jp)

<本件に関するお問い合わせ先>

公益財団法人東京都歴史文化財団アーツカウンシル東京 広報担当：森（隆）、浅野  
TEL 03-5638-8805 E-mail [press@artscouncil-tokyo.jp](mailto:press@artscouncil-tokyo.jp)

平成 27 年度 アーツカウンシル東京「芸術文化創造・発信事業」一覧

●フェスティバルや参加・体験型プログラムの開催

事業名	実施場所	開催時期	概要	
伝統芸能公演	東京文化会館、 小金井市民交流センター ほか	10月～平成28年1月(予定)	世界に誇るべき日本の伝統文化・芸能の魅力を国内外へ広く発信し、新たな観客層を開拓する事業です。能楽、邦楽、日本舞踊、寄席芸、大田楽などを幅広く取り上げ、若者や外国人など伝統文化・芸能に馴染みのない層に対して、一流の実演家による本格的な伝統芸能をわかりやすく見せる公演や参加型の公演などを実施します。	
伝統文化・芸能体験 プログラム	外国人向け	東京都江戸東京博物館、 浅草文化観光センター ほか	通年	外国人旅行者等が、日本の本格的な伝統文化・芸能について、短時間で気軽に体験できるプログラムや、より深く理解できるように体験と鑑賞を組み合わせたプログラムを都内各所で実施します。
	子供向け	都内学校	通年	子供たちが日本の伝統文化・芸能に触れ、日本の文化の価値に対する正しい理解を深めるとともに、多様な文化に対する幅広い理解を育めるよう、若手実演家等を講師とする体験・鑑賞プログラムを、学校教育と連携した取組として実施します。
東京大茶会 2015	江戸東京たてもの園 浜離宮恩賜庭園	10月	都内の庭園と野外博物館において、様々な茶道の流派が一堂に会する大規模な茶会を催し、お茶の文化とそれを育んできた江戸・東京の文化を国内外へ紹介します。本格的な茶席をはじめ、秋空の下で楽しむ野点や初心者向けの茶道教室など、茶道に馴染みのない方や海外の方などに「お茶の文化」に親しみ、気軽に楽しんでいただく茶会です。	
キッズ伝統芸能体験	宝生能楽堂、 浅草公会堂 ほか	通年	日本人が大切にしてきた伝統芸能を知り、その心を継承することを目的とした事業です。能楽、日本舞踊、三曲、長唄の一流の実演家から、子供たちが数か月にわたり直接指導を受け、最後にその成果を舞台上で発表します。中・高校生のみを対象としたクラスや夏休み中の短期間で稽古から発表会まで行う地域密着型のプログラムも展開します。	
神楽坂まち舞台・大江戸めぐり	神楽坂エリア	11月	日本を代表する多様な伝統文化をわかりやすく紹介し、幅広い世代の方々に気軽に伝統に触れていただく機会を創出します。伝統と先端が融合する神楽坂エリアを舞台に、スタンプラリーや神楽坂通り路上での「芸能めぐり・街角ライブ」など、粋でスタイリッシュな伝統芸能との出会いが盛り沢山のイベントを開催します。	
アンサンブルズ東京	未定	未定	アーティストとともに誰もが参加できる新しい音楽事業です。音楽家・大友良英のディレクションのもと、参加したすべての人たちが、それぞれの立場やあり方を超えて、自分たちの手で新たな音楽の場を作り上げることを目指します。東京の新たな魅力を発見できる音楽祭です。	
ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン 「熱狂の日」音楽祭 2015 (連携事業)	東京国際フォーラム ほか	4～5月	ラ・フォル・ジュルネは、クラシック音楽のすそ野を広げ、その楽しさを一人でも多くの人と分かち合うことを目的とする音楽祭です。世界最大級のこの音楽祭と連携し、子供たちを対象に、体験を重視したワークショップやアウトリーチ(出張事業)、若手音楽家の育成を図るプログラム等を実施します。	
プレミアムコンサート ～未来へのハーモニー～	武蔵村山市民会館、町田市 民ホール、ルネこだいら ほか	通年	多摩地域・島しょ地域の各所で、子供から大人まで幅広い方々がクラシック音楽を身近に親しむ機会を作るとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピックを文化五輪としても盛り上げる気運醸成のため、「首都東京の音楽大使」である東京都交響楽団が、観客参加・体験型のオーケストラ公演、アンサンブル公演を開催します。	
Music Program TOKYO	東京文化会館 ほか	通年	世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。 クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩なコンサートを実施する《Enjoy Concerts!》、海外の教育普及機関などと連携した《Music Education Program》を開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。	
六本木アートナイト 2015	六本木エリア	4月25日(土)～26日(日)	生活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルの提案と、大都市東京におけるまちづくりの先駆的なモデル創出を目的に開催する、六本木の街を舞台にした一夜限りのアートの饗宴です。第6回となる今回は「ハルはアケボノ ひかるつながるさんかすル」をテーマに、アーティストディレクター日比野克彦氏とともに、新たにメディアアートディレクターに株式会社ライゾマティクス代表取締役の齋藤精一氏を迎え、メディアアートに光をあてたプログラムを展開し、六本木の夜を彩ります。	
東京アートミーティング(第6回) メトロポリス:グローバル世界からみた TOKYO(仮称)	東京都現代美術館	11月7日(土)～ 平成28年2月14日(日)	現代アートと様々な分野の表現が出合うことで新たな可能性を探求する東京アートミーティング。第6回目となる本展は、オリンピック・パラリンピックを2020年に控えた「東京」という都市をグローバルな文脈で捉え直す試みとして、ポップカルチャーと従来の美術史の文脈をリミックスして新しいクリエイションを生み出す東京の潜在力に注目します。美術、音楽、映像、デザインなど幅広いメディアを通し東京の創造力を紹介します。	

事業名	実施場所	開催時期	概要
第8回恵比寿映像祭	恵比寿周辺	平成28年2～3月(予定)	恵比寿映像祭は、映像芸術文化を国内外に発信することを目的とした、アートと映像の国際フェスティバルです。東京都写真美術館が改修工事休館中のため美術館を飛び出し、館外会場において、ジャンルを横断した芸術性の高い映像作品の展示や上映、ライブイベント、講演、トーク・セッションなど複合的な形式で実施していきます。
Museum Start あいうえの	東京都美術館 ほか	通年	ミュージアム、大学、行政、市民が手を携えて、新しい学びの機会の創出を目指す、21世紀型の教育事業です。上野公園に集まる文化教育施設が連携し、子供たちの“ミュージアム・デビュー”を応援するとともに、子供と大人が学びあえる環境を創造する「ラーニング・デザイン・プロジェクト」です。東京都美術館と東京藝術大学が推進役となって実施します。
Shibuya StreetDance Week 2015 (仮称)	渋谷周辺	11月	渋谷地区を拠点として、日本を中心とするストリートダンスの文化を東京から発信します。時代の先端を走り、世界の流行が創られるまち渋谷で、ストリートダンスの持つ本質的な価値を、様々な形で表現する祭典です。
芸劇セレクション	東京芸術劇場	通年	若手の演出家を起用した公演のほか、様々な舞台芸術作品を上演し、ワークショップ等も行います。今年度は、野田秀樹作の「障子の国のティンカーベル」再演や、2015年が生誕80周年にあたる寺山修司の名作戯曲を、注目の若手、藤田貴大が演出する「書を捨てよ町へ出よう」、ルーマニア国立ラドゥ・スタンカ劇場よりシルヴィウ・プルカレーテ演出作品の招聘公演、参加型のダンスワークショップなどを実施します。
パフォーマンスキッズ・トーキョー	都内文化施設、都内公立小中学校 ほか	通年	ダンスや演劇、音楽などのプロのアーティストを学校やホール等におよそ10日間派遣、ワークショップを行い、子供たちが主役のオリジナルの舞台作品を作り上げ、最終日に発表公演を行います。現代的な表現を追求するアーティストが子供の発想を活かしつつ作品を創作する過程で、子供たちの創造性や自主性を育み、コミュニケーション能力を高めます。
TACT/FESTIVAL 2015	東京芸術劇場	5月3日(日)～6日(水・振休)	大人も子供も楽しめる上質な海外招聘公演を実施します。6回目を迎える今年度は、メインの2作品、クレール・リュファン「眠れない… —L'insomnante」と、ジョゼ・モンタルヴォ「アサニシマサ～魔法の呪文」のほか、毎年好評のカナダの劇団コープスによる「ひつじ」、大道芸のイベントとの連携など盛りだくさんな内容で、東京芸術劇場でのフェスティバルを創出します。

## ●文化創造拠点の形成

事業名	実施場所	共催団体	概要	
東京アートポイント計画	TERATOTERA	JR高円寺-国分寺エリア	一般社団法人 Ongoing	古くから多くの芸術家や作家が居住し、近年は若者の住んでみたいまちとしても不動の人気を誇る JR 中央線高円寺駅～国分寺駅区間を中心とする杉並、武蔵野・多摩地域に点在しているアートのスポットをつなぎながら、現在進行形のアートを発信するプログラムを展開します。テラッコ(ボランティア)の人材育成に注力し、プログラムの企画・運営の実践を通じ、アーティストとともにアートプロジェクトをプロデュースできる人材を育てます。
	小金井アートフル・アクション!	小金井市	特定非営利活動法人アートフル・アクション/小金井市	小金井市をフィールドに、市民がアートと出合うことで、心豊かな生き方を追求するきっかけを作ることを目的としています。芸術文化によるまちづくりの検討や市民が事業に関わる場づくりを実施します。
	としまアートステーション構想	豊島区	一般社団法人オノコロ/豊島区	アートを生み出す小さな拠点「アートステーション」をまちなかに出現させながら、多様な人々による、地域資源を活用した主体的なアート活動の展開を目指します。雑司が谷の「としまアートステーション Z」を中心に、アート活動のための準備・交流、アーティストによるプログラムなどを実施するとともに、「としまアートステーション X」を探る試みも行っています。
	アートアクセスあだち 音まち千住の縁	足立区	東京藝術大学音楽学部/特定非営利活動法人音まち計画/足立区	足立区千住地域を舞台に、アートを通じた新たなコミュニケーション(縁)のつながりを生み出すことを目指し、まちなかの担い手と連携しながら「音」をテーマとした多様なプログラムを展開します。平成27年度はメインプログラムのひとつに、アーティストの大巻伸嗣とともに取り組む「Memorial Rebirth 千住」を千住の魚河岸足立市場での開催を予定しています。また、新規事業として新たな人材を発掘するコンペティションも行う予定です。
	長島確のつくりかた研究所:だれかのみたゆめ	上池袋エリア ほか	一般社団法人ミクストメディア・プロダクト	研究員の自治によるユニークかつ多彩な研究活動を通して、既存の方法論ではカバーしきれない「つくりかた」を發明・検証するプロジェクトです。今後のアートプロジェクトに多角的に貢献できる人材を育成することを目指します。若手研究員と研究主任(演劇・建築・音響・映像・写真・文筆の専門家)が、「だれかのみたゆめ」を共通テーマに自治運営する研究室を立ち上げ、リサーチや、成果発表の方法などを考察・実行します。
	汐入タワープログラム	都立汐入公園	一般社団法人 CIAN/荒川区	平成22年度から平成25年度にかけて展開した「川俣正・東京インプログレス—隅田川からの眺め」の一環として、都立汐入公園(荒川区)内に制作された「汐入タワー」において実施するプロジェクトです。地域の要望により設置を継続することとなったこの「汐入タワー」を中心に、アーティストが地域の人を交えたプログラムを実施します。

事業名	実施場所	共催団体	概要
東京 アート ポイント 計画	Art Bridge Institute	アーツ千代田 3331 ほか	特定非営利活動法人 Art Bridge Institute
	AKITEN	八王子市	特定非営利活動法人 AKITEN
	トッピングイースト	東東京エリア	特定非営利活動法人トッピングイースト
	TOKYO FABBERS	渋谷周辺及び都内西南エリア	Fab Cafe LLP
	三原色〔ミハライロ〕	伊豆大島	特定非営利活動法人 kichi
	リライトプロジェクト	六本木 ほか	inVisible (特定非営利活動法人申請中)
	東京迂回路研究	芝 ほか	特定非営利活動法人多様性と境界に関する対話と表現の研究所
	東京スープとブランケット紀行	江古田 ほか	一般社団法人指輪ホテル

### ●東京の文化力による震災からの復興

事業名	実施場所	共催団体	概要
東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業	東北(岩手県、宮城県、福島県)	(共催事業)	「東京緊急対策 2011」の一環として開始した、東京都と共催し、被災地域のコミュニティに対して、現地の団体と協働してアートプログラムを実施する事業です。現地のアート NPO 等の団体やコーディネーターと連携し、地域の多様な文化環境の復興を支援します。被災地域のコミュニティを再建するため、様々な分野の人々との交流プロセスを重視したアートプログラムや、その実施を支える仕組みづくりを行います。